

生命誌オープンラボ

参加無料・予約不要
受付開始 13:00



普段お見せできない実験室に入って、
研究の日常を実感できる機会です。
実験を体験し、生きものに触れ、
生きもの研究の魅力を味わいましょう！
フリータイムは、各ラボを訪れて研究員と
語り合うなど自由にお過ごしください。



★ 入退室自由

生命誌研究館

2019年

6月15日 土 13:30 ~ 16:30



プログラム

1・2F

13:00 受付開始
13:30 中村館長 講演
14:00 ガイダンス 整理券配布



チョウが
食草を見分ける
しくみを探るラボ



DNA から
進化を
探るラボ



ハエとクモ、
そして
ヒトの祖先を
知るラボ



カエルと
イモリの
かたち作りを
探るラボ

水槽室



Ω食草園



お楽しみ
コーナー



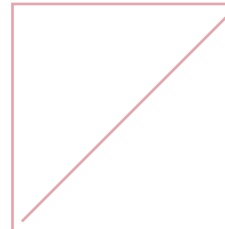
14:30
~
15:00

★
生命誌の展示を
見てみよう
展示ガイドアー

チョウの
脳切片作製法
定員 10名

イチジクと
イチジクコバチ
の話

“波”が生み出す
動物のからだの
反復構造



★ カエルとイモリの
かたち作りを探るラボ

水槽室を
見てみよう！
定員 15名

15:10
~
15:40

★
生命誌の展示を
見てみよう
展示ガイドアー

人工模造葉を
使った
チョウの産卵実験

★
イチジクと
イチジクコバチ
を見てみよう！

オオヒメグモの
何がすごい？

科学を文化に
できるのか？

★ カエルとイモリの
かたち作りを探るラボ

水槽室を
見てみよう！
定員 15名

15:50
~
16:20

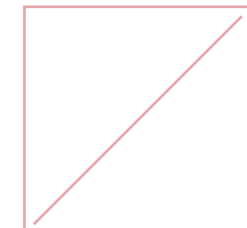
★
生命誌の展示を
見てみよう
フリータイム

人工模造葉を
使った
チョウの産卵実験

DNA
電気泳動の体験
定員 10名

★
フリータイム

プラナリアの
再生を
観察してみよう
定員 10名



★ 食草園に入ってみよう

★ 季刊「生命誌」カード配布
★ 生命誌版セロ弾きのゴーシュのジオラマと映像を楽しもう
★ 進化の物語を体験する「生命誌すごろく」で遊ぼう
★ ナナフシを観察してみよう



スケジュール

- 13:00~ 受付開始 (1F 入口)
- 13:30~ 中村桂子館長の講演 (1F 展示ホール奥)
- 14:00~ ガイダンス (研究室とプログラムの紹介・注意事項の説明)
定員のあるプログラムの整理券配布
- 14:20~ 実験室フロア 3・4F へ移動

ご注意

- ・定員のあるプログラムは、ガイダンス後に整理券配布を行います。
- ・駐車スペースには限りがありますので、お車でのご来館はなるべくお控えください。
- ・10名以上の団体で参加を希望される場合には、必ず事前にお問い合わせください。
- ・実験室フロアの定員は 80 名程度です。閉館は 16:30 です。
- ・生きもの状態によりプログラムが変更になる場合があります。予めご了承ください。

お問合せ先

072-681-9796
生命誌オープンラボ担当
(平日 9:00~16:00)
6/15 当日は 072-681-9750 へ

オープンラボ について

プログラムに参加の方は、14 時からのガイダンスをお聞きください。
実験室は、研究者が仕事をしている場所です。
部屋に入るときは指示にしたがってください。
物や機器には、許可なく触れないようお願いいたします。



チョウが食草を見分けるしくみを探るラボ



チョウの脳切片作成 (14:30～ 定員 10 名)

チョウにも脳があり、数十万個の神経細胞が複雑に繋がっています。
厚さ 1/100 mm にスライスし、観察してみましょう。



人工模造葉を使ったチョウの産卵実験 (15:10～、15:50～)

チョウの幼虫は決まった植物しか食べないので、母チョウは幼虫の食草を正確に見分けて産卵します。母チョウを騙して、人工の葉に卵を産ませる実験でこのしくみを確かめましょう。



DNA から進化を探るラボ



イチジクとイチジクコバチの話 (14:30～)

イチジクとイチジクコバチは切っても切れない共生関係で結ばれています。
研究成果を交えながら両者の持ちつ持たれつ関係の仕組みを話します



イチジクとイチジクコバチを見てみよう！ (15:10～)

今はイチジクコバチのシーズン。我々の研究対象であるイチジク植物と
様々な状態のイチジクコバチを見てみましょう。花に対するコバチの選好実験とその
研究成果までご覧になれます。(出入自由)

○4 階廊下で行います



DNA 電気泳動の体験 (15:50～ 定員 10 名)

小さくて目に見えない DNA をどうやったら肉眼で確認することができるでしょうか。
電気泳動という実験を通して、緑色に輝く DNA を自分の目で確かめてみましょう。



ハエとクモ、そしてヒトの祖先を知ろうラボ



“波” が生み出す動物のからだの反復構造 (14:30～)

節足動物のからだは繰り返し構造が連なって出来ています。この反復構造が
生み出される最初の過程を調べると、シマシマ模様が“波”から生じていることが
分かってきました。私たちの最新研究を紹介します。



オオヒメグモの何がすごい？ (15:10～)

オオヒメグモは私たちの研究室が開発し、世界で利用が広がっているモデル生物です。
この生きものが研究の世界で持つポテンシャルの高さについて、今後の技術的取り組み
を含めてお話しします。



★フリータイム (15:50～)

オオヒメグモの紹介。分子の進化や動物のからだの進化、実験技術や実験装置など、
その他の話題でも研究スタッフと自由にお話ができます。



カエルとイモリのかたち作りを探るラボ



科学を文化にできるのか？ (15:10～)

「科学」という概念をどのように捉えたらいいのでしょうか？
文化と対比させて科学の意味を考えてみましょう。



プラナリアの再生を観察してみよう (15:50～ 定員 10 名)

高い再生能力を持ったプラナリアを実際に切って、再生する様子を
観察してみましょう。顕微鏡を使ってプラナリアを観察し、彼らの再生能力を
支える細胞についてご紹介します。



水槽室を見てみよう！ (14:30～、15:10～ 定員 15 名、水槽室にて)

研究に使うカエルやイモリを飼育している部屋を見てみよう。